

THE 展示更新! ①

このコーナーでは、開館15周年記念の展示更新活動と新標本を紹介します。

①アメリカから届いた荷物を開梱



②箱の中からは大きな動物の骨が!



③ジュゴンの仲間
メタクシテリウムの
骨格!



メタクシテリウムの生体

ジュゴンの仲間（メタクシテリウム）の骨格標本が12月末に届きました。1月19日に来館者と組み立てました。4月の展示替え以降、展示室で公開します。

メタクシテリウムは、北海道の各地でみつかるといわれるタキカワカイギュウの祖先にあたります。

この標本がくわわることにより、展示室には主要な海生哺乳類4種類の全身骨格がそろうことになります。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよる

指定管理者 NPO法人 あしよるの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

<http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp> (博物館だよりpdf版あり)

No. 129

2014年 2月20日発行
(年4回発行)

○ レプリカづくり新種加わる！



三葉虫ノジュール

ノジュールをわったら、凸と凹の三葉虫が出てきました。
同時に両方のレプリカができます。

好評のレプリカづくりに新種登場！
名前：三葉虫ノジュール（ファコプス）
期日：4月から
費用：200円（色塗りはさらに100円）



ここが新しい！

版チョコみたいに
中央で割ってノジ
ュールにできる！

↑
ここで割れます。

○ 新年度のミニ発掘

クリスタル

新年度は全25種類。新種はトルマ
リン・テレビ石・ヒマラヤ水晶

化石

新年度は全8種類。新種はハーフカ
ットアンモナイト・メノウ化巻貝

ミニミニ発掘

5月中旬より提供開始！

ミニミニってなに？ 次号で詳しく紹介します。

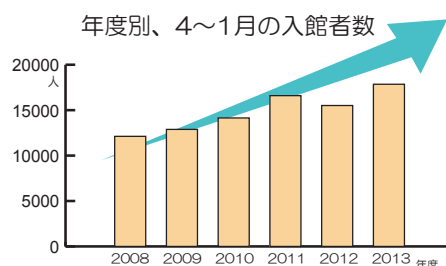


写真はイメージです。

○ 去年より約1800人増加

2013年度の入館者数は1月末の時点で17840人、昨年度
の同時期よりも約1800人増えたことが分かりました。

昨年度の一年間入館者数は16413人でした。今年度は11
月末の時点で、すでにこの数字を超え、「中期目標の2万人」
に近づいています。



○ イベントの報告

冬の博物館

1月19日、雪の中から化石やクリスタルを掘り出す「雪中化石探検」や「氷ミニ発掘」を行いました。保護者の方も含め、約50名の方にご参加いただきました。



ランベオサウルスの模型を作ろう！！

4月から古生物模型づくりに加わるランベオサウルスを、町民限定で一足早く体験していただきました。



○ 学会発表（兵庫県三田市・1月24～26日）

日本古生物学会で、博物館での復元の取り組みについて発表しました。

古生物学界にも復元画や復元模型がだいぶ浸透し、足寄の取り組みが注目されています。



○ 2013年に化石の研究や標本調査などで来館したみなさん

林昭次（大阪市立自然史博物館学芸員）・保柳康一（信州大学教授）・Gennady Matyushkov（サハリン博物館副館長）・Yevgenia P. Firsova（サハリン博物館部長）・臼井平（オホーツクミュージアムえさし学芸員）・一島啓人（福井県立恐竜博物館学芸員）・村上瑞希（早稲田大学院生）・富田幸光（国立科学博物館主任研究官）・佐藤たまき（東京学芸大学准教授）・Rachel Ann Racicot（エール大学院生）・甲能直樹（国立科学博物館主任研究官）・三田直樹（産業技術総合研究所主任研究官）・長谷川善和（群馬県立自然史博物館名誉館長）・主森亘（東京学芸大学院生）・福本愛子（東京海洋大学院生）・松井久美子（京都大学院生）

敬称略

○ 探鳥会のお知らせ

わたしたちの生活にもっとも身近な野生動物である鳥たちを足寄の野山で探りませんか。

恒例の、春の探鳥会をおこないます（参加費無料）。

- | | |
|-----|---|
| 第1回 | 4月6日（日） 午前8時
川向のJAあしょろ乾燥工場前集合
（栄町から共栄橋をわたったところ） |
| 第2回 | 5月11日（日） 午前8時
里見が丘公園駐車場の芝桜園入り口集合
（郊南交差点から西へ、国道241号沿い）
*不明な点は博物館までお問い合わせください。 |



探鳥会の様子

各回とも2時間くらいです。十分な防寒で、第1回は長靴を履いてきて下さい。双眼鏡、カメラ、筆記用具などをお持ちください。

○ 来年度の予告 詳細は次号で！

化石教室 6月～9月に行います。詳細は未定。

「茂螺湾・螺湾」2500万年前の足寄動物化石産地と500万年前の貝化石

「釧路市阿寒」500万年前の貝化石

「白糠町右股」3000万年前の貝化石



地質の日協賛イベント

4月29日（火）「石はみがくと玉になる」

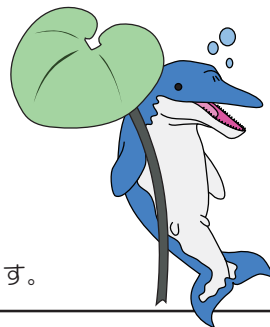
今年はアショロアの模様入りの十勝石をみがきます。

足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）

○休 館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで）

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



編集後記

開館15周年と指定管理第一期終了を記念しての展示更新。今回はその第一弾として、最近到着したメタクシテリウムを紹介しました。次号は4月発行！さてどうなるか？